

旅行やイベントに同行して参加者の看護や体調管理をする

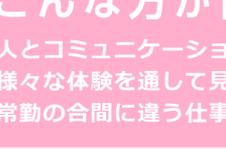
添乗看護師

いま注目されている働き方です!

ナースとしての
視野が広がる!
やりがいのある
お仕事です!

ただ今
募集中!

添乗看護師の仕事とは?



「添乗看護師」は修学旅行やスポーツ大会、企業研修や社員旅行、日帰りバス旅行や子供の合宿、コンサートの待機に各種イベント待機など、様々なイベントやツアーに同行するお仕事です。現場では多くの人との関わりを通して、仕事という枠を超えた繋がりがや感動があります。

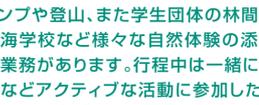
こんな方が向いています!

人とコミュニケーションを取るのが好きな方。
様々な体験を通して見聞を広げたい方。
常勤の合間に違う仕事をしたい方。

あなたに合う
お仕事が
きっとある!

自然・アクティブ

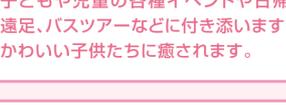
- ・林間学校
- ・登山
- ・スキー
- ・キャンプ
- ・自然体験 など



キャンプや登山、また学生団体の林間学校や臨海学校など様々な自然体験の添乗看護師業務があります。行程中は一緒に自然体験などアクティブな活動に参加したりもします。また冬季はスキーやスノーボード中心の合宿や研修なども多いです。

子ども関連

- ・保育園の遠足
- ・児童キャンプ
- ・運動会
- ・各種イベントなど



子どもや児童の各種イベントや日帰り遠足、バスツアーなどに付き添います。かわいい子供たちに癒されます。

高齢者関連

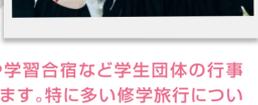
- ・老人会
- ・慰安旅行
- ・シルバーツアー
- ・年金ツアーなど



ご年配の日帰りツアーや温泉旅行に付き添います。最近ではご年配の方の海外ツアーも多くなってきています。

学校関連

- ・修学旅行
- ・学習合宿
- ・スポーツ合宿
- ・クラブ活動
- ・保健室待機など



修学旅行や学習合宿など学生団体の行事は多数あります。特に多い修学旅行については、添乗看護師としての枠を超えて生徒さんたちと一緒に思い出作りのお手伝いをします。

イベント

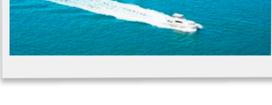
- ・各種イベント
- ・コンサート
- ・スポーツ大会
- ・テーマパーク
- ・企業研修
- ・試験の待機など



全国で行われている様々なイベントに待機します。中にはとても珍しいイベントなどもあります。来場される方が安心してイベントに参加できるよう、添乗看護師として待機します。

海外

- ・海外旅行(学生、一般企業、自治体など)
- ・海外留学
- ・スポーツの海外遠征など



様々な団体様に同行します。個人ではなかなか行けないような国や地域、世界遺産巡りなど…。これまでの自分の経験や語学のスキルなどを活かすこともできます。国内とは違う対応もありますが、添乗看護師として同行する海外も貴重な体験ができること間違いなしです。

山、海、学校・
多くのお仕事から
希望のものを。



添乗看護師に必要なスキルとは?

- ◎**臨床経験3年以上**
(※登録時に3年未満であっても実際の添乗業務開始時までには年数を満たせば添乗業務は可能です)
- ◎**コミュニケーションスキル**
(現場の空気を読むことや常に参加者に声をかけるのも大切なことです)
- ◎**ホスピタリティマインド**
- ◎**柔軟性** (状況によって行程内容も変動します。どんな事態でも柔軟な対応が求められます)
- ◎**接客スキル** (お客様対応です。接客マナーも必要です)

看護経験はもとより、コミュニケーションスキルと接客スキルは必須です。参加される方が安心して行程を遂行できるよう、メンタル面のケアも含め、常にホスピタリティマインドをもって接することが必要です。ケガ人、病人はもちろん出ない方が望ましいのですが、「あの看護師さんがいてくれてよかった」と思ってもらえるような安心感や存在感を残せるのがベストです!

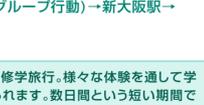
主な添乗先

- ・国内(北海道から沖縄(離島を含む)までの日本全国)
- ・海外(ヨーロッパ圏・オセアニア圏・アジア圏全域・ロシア・アメリカ・カナダなど)

添乗看護師・添乗例



■修学旅行■(例)
学校:●●小学校
日程:2泊3日
行先:京都・大阪・奈良
集合:●●小学校の職員室
【行程】
1日目:学校→東京駅→京都駅→金閣寺→清水寺→ホテル泊
2日目:ホテル→大阪城→ユニバーサルスタジオジャパン→ホテル泊
3日目:ホテル→法隆寺→奈良公園(グループ行動)→新大阪駅→東京駅→学校



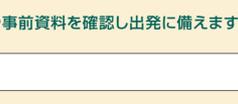
特徴 移動も観光も盛りだくさんな修学旅行。様々な体験を通して学生さんたちの成長ぶりが見られます。数日間という短い期間ですが得られる感動はとても大きいものです。

■イベント待機■(例)
イベント名:わくわく(●●●●●祭り)
日程:○月○日(日)
会場:●●メッセ
時間:8時~19時
来場者数:8,000人(予定)
イベント会場に設置された「救護場所」での待機業務です。



特徴 来場者の多いイベントの救護待機では、小さなケガから迷子の対応まで対応は様々。慌てず冷静な判断が必要です。

添乗看護師・概要



出発前	「添乗マニュアル」や事前資料を確認し出発に備えます。
ツアー中	各行程に参加し、体調不良者やケガ人が出たときに対応やケアをします。主に病院受診が必要かどうかや次の行程への参加について判断したり、助言したりします。引率者の皆さんと協力し合い、スムーズに業務が遂行されるようフォローやサポートをします。
終了後	「終了報告書」を会社に提出します。またアンケートによる評価もあり、コーディネーターと一緒に業務の振り返りをしたりして、今後の添乗看護師業務に活かしていただきます。

添乗看護師の服装と持ちもの

【服装】

季節や行程内容に応じた服装で、基本的にはジャケットにパンツスタイルがよいでしょう。集合、解散のときは団体様の関係者の方や保護者の方などが送迎に来られることが多いので、華美でラフなスタイルは避け、ジャケットは必ず着用してください。

ホテル内でジャケットを脱いだときも、ラフすぎないきちんとした服装でいきましょう。また、何かと歩くことも多いので、足元は履き慣れた靴で参加してください。

その他、行程内容をよく確認し、アクティブ性の多い行程やスキー添乗の場合などはそれに合わせた服装で参加しましょう。派手・華美・胸元が大きく開いている服や、ワンピース、またジーンズにトレーナーのようなラフなスタイルは禁止です。

緊急対応することもあるため、動きづらく人目が気になるスカートも禁止です。また、サンダール、日傘など、基本的に他の方と違うような、その場に合っていない服装や装飾もNGです。



実際に添乗看護師として勤務された方の体験談



【子どもの自然体験に同行】

私は小学生の自然体験に同行しました。小学生なのにいきなり数日間も親元を離れることになり、訴えの多くは不安からくる不定愁訴やホームシック。病気でないので帰すこともできません。私も看護師の域を超えて本気で行程に参加し、母や姉のように一緒に遊んで思いっきり関わってみました。子供たちはとても元気でついていくなが大変でしたが日が増すことに子供たちの距離が増まり、みんなが慣れてくれて、別れ際には泣き出す児童が出るほどに。私もとても思い出深い体験となりました。わんぱくで元気な子どもたちでしたが本当にかわいくて体力は大変でもまたすぐに行きたくなりました。保育士や先生といった気分も少し体験できました。病院勤務しか知らなかった私にとってはとても貴重な経験となりました。

【海外修学旅行に同行】

行先がヨーロッパだったのでフライト時間も長く飛行機の中でも体調を崩す人や気分不良の人などが出ました。また慣れない海外で食事が合わなかったのか、体調不良を訴える人もいました。海外にて不安もあるかと思いき、自分も初渡航の気持ちになって寄り添って看護をしました。結果、全員揃って帰国できました。最後別れるときにはみんなから「書きき」をもらってとても感動しました。先生からも添乗員さんからも「おかげでわかりました。またうちの旅行にきてください」と言っていたので、素晴らしい経験となりました。病院では味わえないようななんとも言えない経験でした。

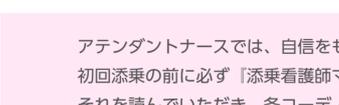
【ご年配のバスツアーに同行】

ご年配の方の1泊温泉バスツアーに同行しました。参加者の方は皆さん、私の祖父母ぐらいのご年齢の方でした。すぐに声をかけてくださり、孫のようにかわいがってくださいました。ただ、夜の宴会では酔われて足元がフラフラになった方もいらっしゃいましたし、お風呂の際などは特に注意を払ったりしました。学生のツアーと違って飲酒されることもあるため、注意点も変わりますが、それはそれで勉強になりました。エピソードはたくさんありますが、これからも小さい子供からご年配まで、幅広い年齢の方に対応していける添乗看護師でありたいです。

添乗看護師 Q&A

- Q1** 添乗看護師になるために必要な資格があった方がよい資格などあるのですか?
A1 当然、准・正看護師資格が必要なのと、アテンダントナースでは「3年以上の臨床経験」が必要です。
- Q2** 添乗看護師はひとつの団体に1人ですか?
A2 基本的に1人ですが、参加者数やコース数によっては複数名になる場合もあります。また学校の場合は養護教諭が同行される場合もあります。
- Q3** 事前の打合せは必ずあるのですか?
A3 打合せは必ずではありません。特に注意が必要な方や特別な対応が必要な方がいらっしゃる場合は事前打合せを要する場合があります。
- Q4** 体験学習や登山、ハイキングなどは看護師も参加するのですか?
A4 基本的には同行します。但し、体調不良者が出た場合などは待機する場合もあります。
- Q5** 自由時間はあるのですか?
A5 集合してから解散するまでがひとつのお仕事です。自由時間というのは基本的にありませんが、体調不良者が出ていなければ、自宅での待機時間など寛く時間もありません。息抜きする時間やリラックスする時間は自分で作っていきます。

アテンダントナースでは、自信をもって添乗看護師業務に就いていただくために、初回添乗の前に必ず「添乗看護師マニュアル」というものをお渡しします。それを読んでいただき、各コーディネーターと事前に打合せをします。



添乗看護師業務が初めてでも大丈夫!
あなたのキャリアに応じた
研修サポートを行います。